## 社会資本総合整備計画

町田駅周辺地区

(第1回 変更)

令 和 5 年 1 月

東京都町田市

計画の名称	1	町田駅周辺	地区														重点配分		0
計画の期間		令和3年度	~ 令和	5年度 (3年間)				交付対象		東京都町田市									
開発が行: 大目標: 目標1 目標2	われ、町  賑わい : 多様 : 安心	田駅周辺地区 や交流に溢れ なアクティビ してゆっくり	区は突出した 1るまちの集	存在ではなくなっ 現 :れる空間の創出 :間の創出						型商業施設や多数の商店街 な動向の中でも、選ばれ#								業施設開多	巻や駅前
計画の成果目	標(定量	的指標)																	
また、滞	在快適性	が向上し、浴	帯在時間(滞	ることで、通りで 存在時間2時間以上の な大通りを実現し	の人の割る	合) が増加する。				りで見られる自発的なアク る。	クティビティ	の数(	種類))か	が増加する。					
定量的指標の	定義及び	算定式												2値及び目標					
													中間目標値		目標値 - +:\				
アクティ	ビティの	Mr											31当初)		5末)				
原町田大	通りで見	られる自発的		ビティの数(種類	j)						4種	)		8	種類				
		:の人の割合 †街地で滞存		以上の人の割合							52. 4	:%		58	5. 2%				
		封を訪れる頻 †街地を2週		上の頻度で訪れる。	人の割合						41. 7	%		48	3. 4%				
全体事業費	ŧ		↑計 + C + D)	136百万円	A	136百万円	В	0 百万円	С	0 百万円	D	0	百万円						
交付対象事業																			
A 基幹事業																			
番号 事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者			となる事 事業箇所			事業内容 (延長・面積等)	市町村	招	事業 R3	実施期間( R4	年度) R5	全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
1-A-1 都市再生	一般	町田市	直接	町田市		都市再生整備計画		,	都市再生	整備計画事業(24.6ha)	町田	市	NO.	IVT	Kö	135. 7		AKAL-WYU	
			<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>								合計	<u> </u>	135, 7			
B 関連社会資本	整備事業															155. 1			
番号 事業 種別	地域種別	交付 対象	直接間接	事業者		要素	となる事	業名		事業内容 (延長・面積等)	市町村	1名	事業 H28	実施期間( H30	年度) H31	全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
														合計	<u> </u>				
番号 一体的に	中歩子ス	- b/- F h #	明待される効	h III										口印			備考		
田 夕	大肥 り つ・	ここによりを	311.4 G 4 1/9 X	J.A.													DHI (1)		
C 効果促進事業																			
番号 事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者		要素	となる事	業名		事業内容	市町村 港湾・均		事業 R3	実施期間( R4	年度) R5	全体事業費 (百万円)	備考		
														合計					
番号 一体的に	宝協士ス	- bl= + h #	明待される効	1里										LI PÍ		!	備考		
田 7	大肥りる。	ここによりを	91115 C 4 V W X	J.A.													NHI (**)		
D 社会資本整備										1.000									
番号 事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者			となる事 事業箇所			事業内容 (面積等)	市町村	名	事業 R3	実施期間( R4	年度) R5	全体事業費 (百万円)	備考		
性力リ	作里力リ	刈家	间佞			(	尹未酉別	/	1	(四個书)	+		СЛ	K4	КЭ				
1		1	I.	1		1			1			-		合計	1	1			
番号 一体的に	実施する	ことにより期	期待される効	果												•	備考		

## 交付金の執行状況

(単位:百万円)

				(単位:日万円
	R3	R4	R5	
配分額 (a)	10.5			
計画別流用 増△減額 (b)	0			
交付額 (c=a+b)	10.5			
前年度からの繰越額 (d)	0			
支払済額 (e)	0.0			
翌年度繰越額 (f)	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
未契約繰越+不用率が10%を超えて 場合その理由		-	-	-

<sup>※</sup> 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

